

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年12月11日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年12月11日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【淡水化装置(RO3)の空気作動弁用コンプレッサーの故障について】 淡水化装置(RO3)の空気作動弁用コンプレッサーの圧力が上がらないことを確認。 コンプレッサーを予備品と交換。	GⅢ
2	【既設多核種除去装置循環ポンプ(2A)吸込弁のストッパーボルトの変形について】 既設多核種除去装置循環ポンプ(2A)吸込弁を操作した際に操作方向を誤り、ストッパーボルトを変形させた。 ストッパーボルトを取り替え。	GⅢ
3	【2号機復水貯蔵タンク水位検出配管の詰りについて】 2号機復水貯蔵タンクの水位計点検にて水位検出配管の詰りを確認。 水位検出配管を取り替え。	GⅢ
4	【増設多核種除去装置の炭酸ソーダ溶解槽移送ポンプ吐出配管の詰りについて】 増設多核種除去装置の炭酸ソーダ溶解槽移送ポンプ吐出配管の詰りを確認。 吐出配管を洗浄する。	GⅢ